

キャリアデザイン 演習B

第5講
創造力を身につける

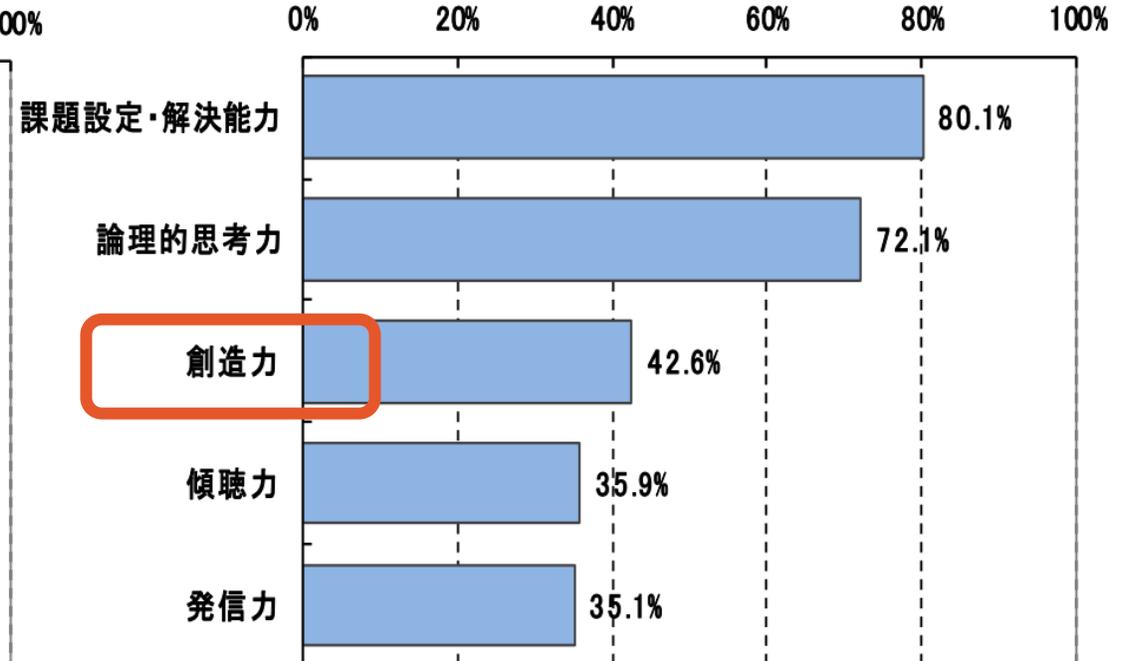
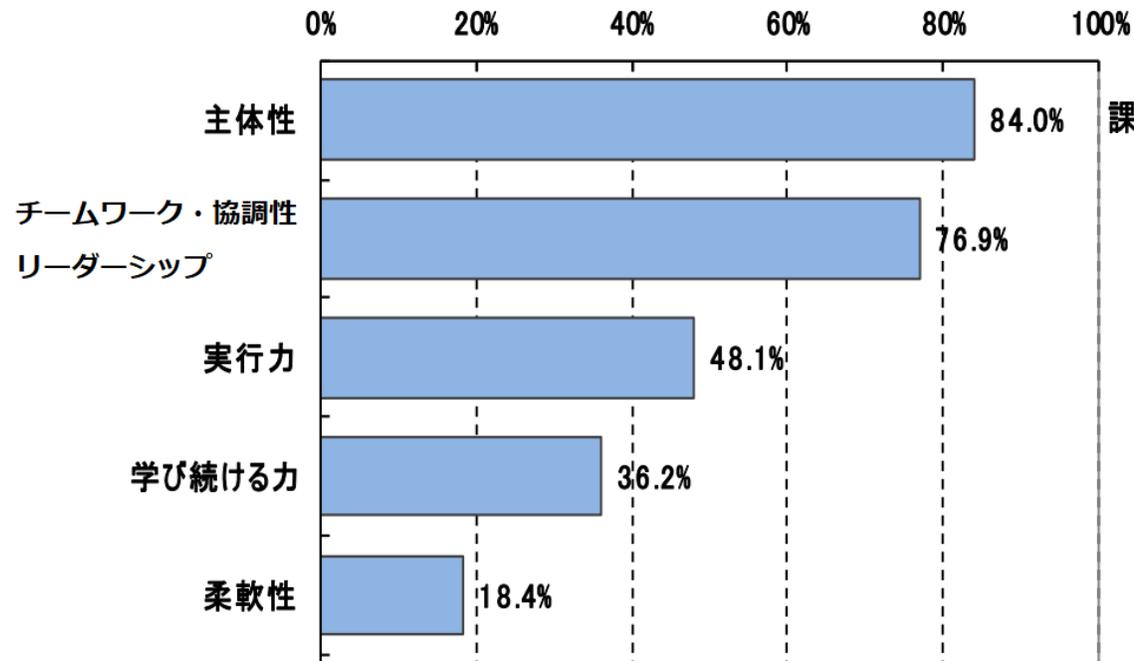


1. 授業の狙い

- 「会員企業に実施した採用と大学改革への期待に関するアンケート結果」 2022年1月日本経済団体連合会

<特に期待する資質>

<特に期待する能力>



2. 到達目標

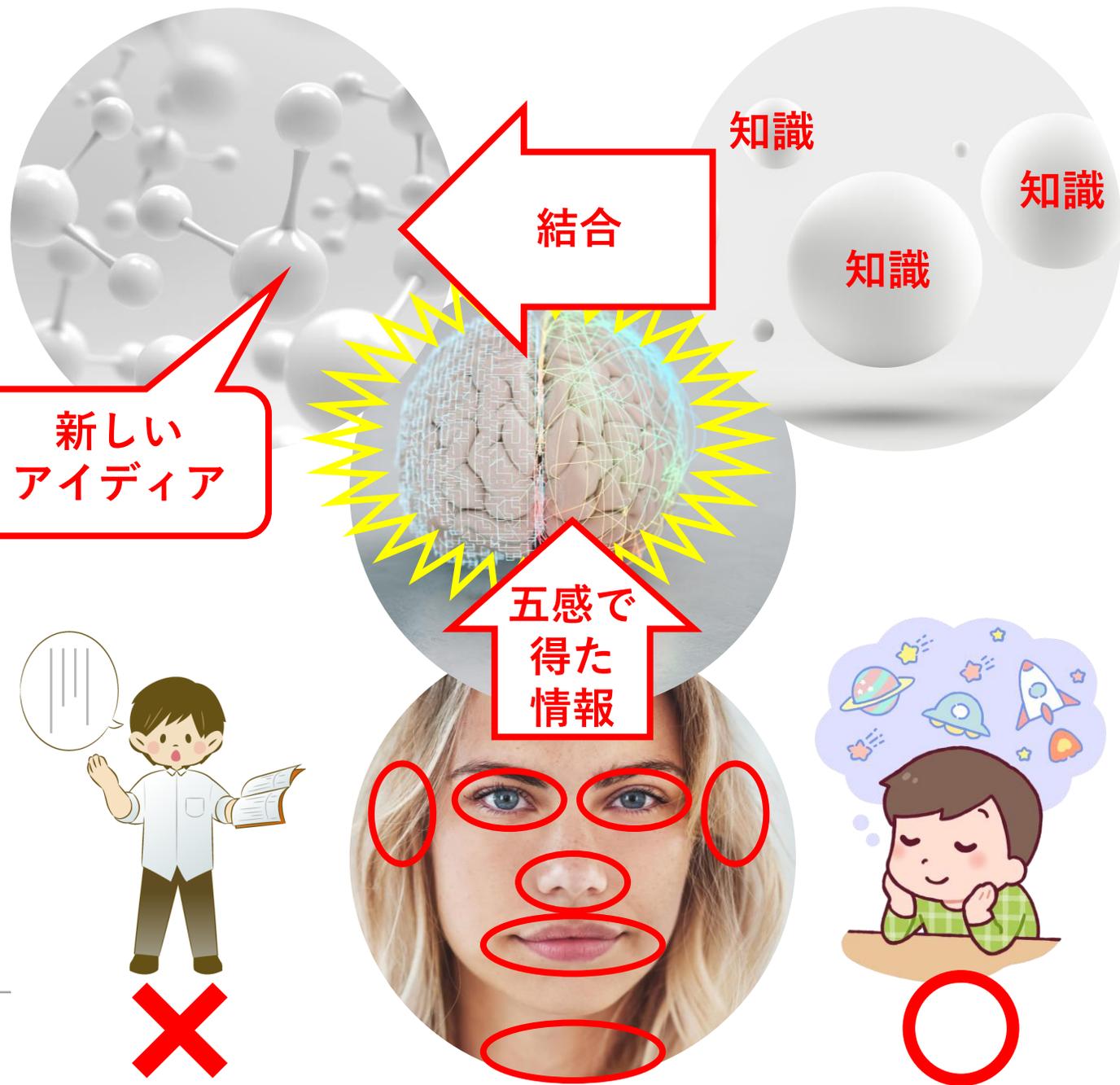
- ① 社会人として必要なコミュニケーション能力
 - ② 他者と協調しながら積極的に問題を解決する力
 - ③ アイディアを生み出し新しい価値を創造する力
 - ④ 自分の強みを理解して自己をアピールできる力
 - ⑤ 論理的な思考に基づき意見を述べることができる力
-



創造力を身につけるにはどうしたらいいの？

知識の引き出しを持つ

- **知識**が無ければ何も生まれない
- **知識**から生まれるものは無限大
- **知識**の引き出しを脳につくる
- **知識**は**イメージ**で脳に保存する
- **五感**が脳を刺激して**知識**を結合
- 必要としているもの、新しいアイデアを脳が瞬時に組立てる



問題意識と情報収集

なんでだろう？



問題意識力

世界中の情報に触れる
(堀江貴文氏)

そういうことか！



知識吸収力

ひらめきと発言

問題意識力と知識吸収
力があれば鍛えられる

こんなのはどうだろう？



創造力

互いに発表しあう
(ブレインストーミング)

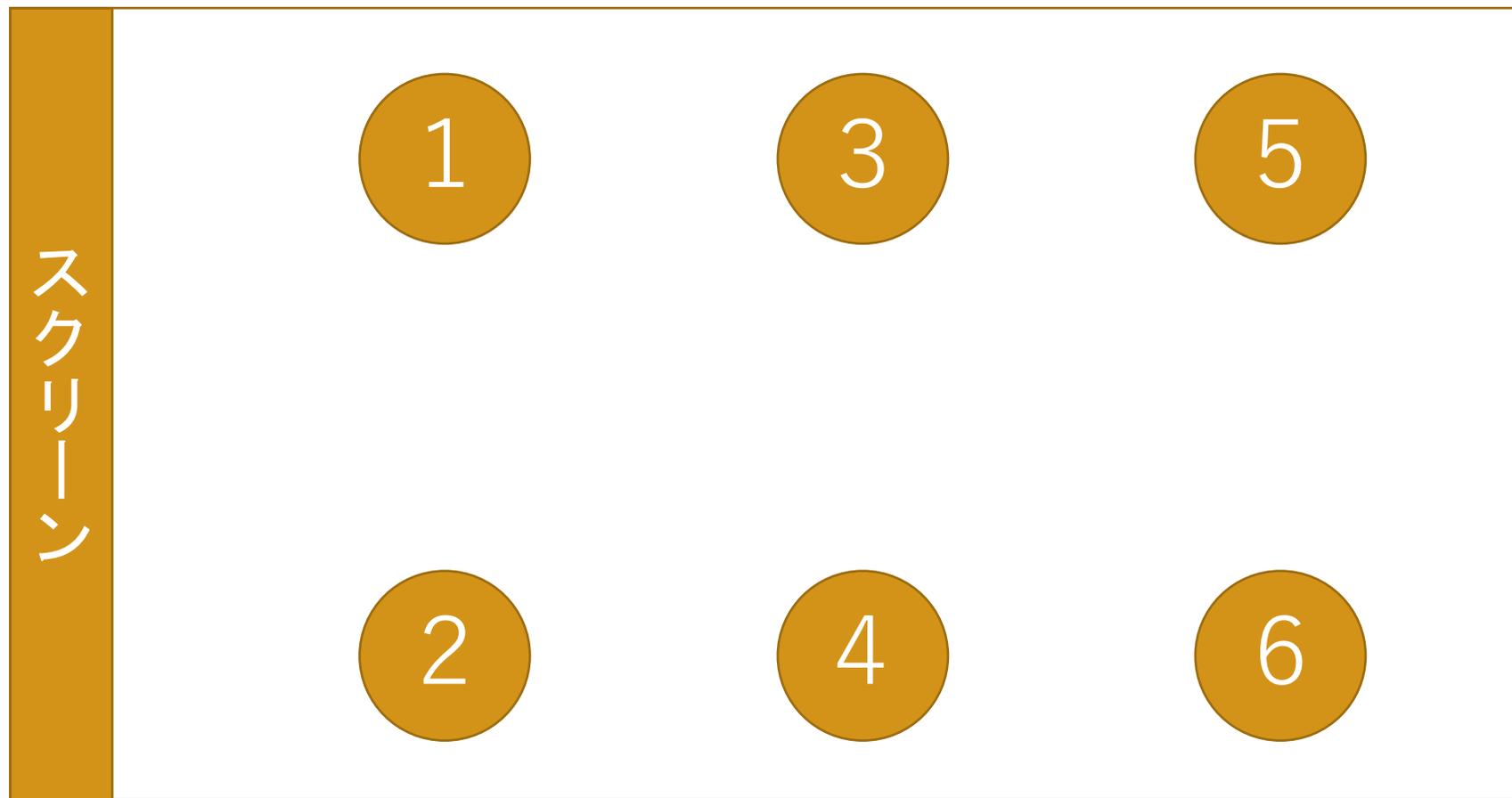
それいいね！だったらこれは？



創造のための協力

6人前後のグループに分かれます

窓側

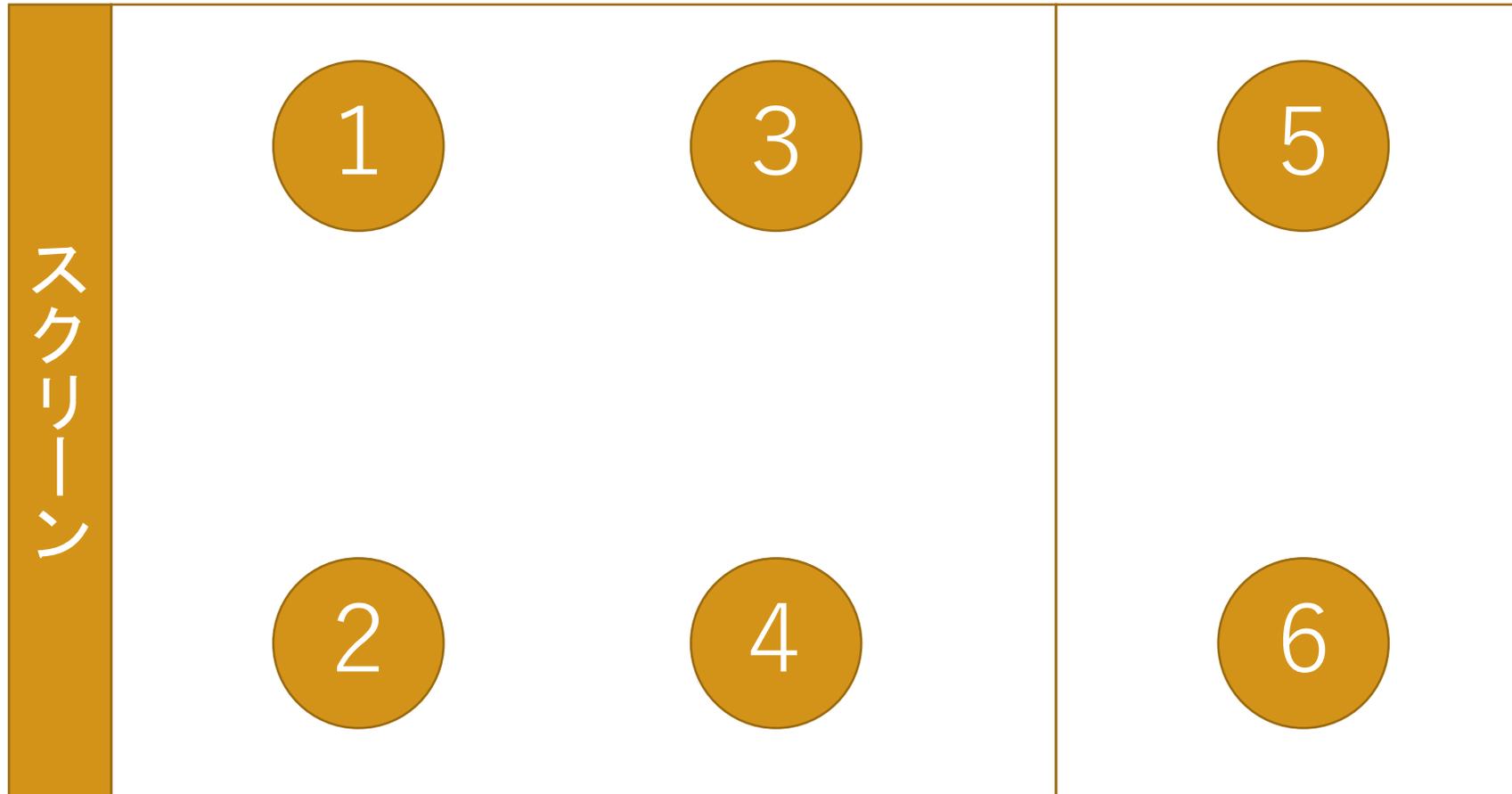


廊下側

6人前後のグループに分かれます

教室

ラウンジ



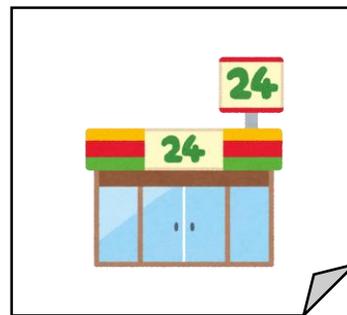


グループワーク

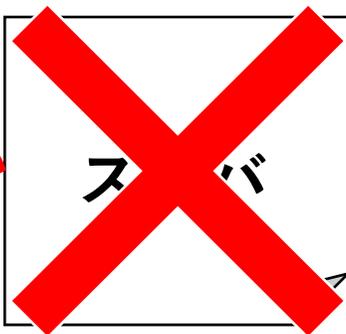


【ウォーミングアップ】 大学生が住みたくなる理想のまち

- 大学生が住みたくなるまちに**必要と思う施設**の絵を付箋に描いて、ホワイトボードに貼って理想のまちを完成させてください。
 - 下手な絵でも構いません
 - 順番を決めて一人ずつ貼ってください
 - 順番を飛ばしてはいけません
 - 一人最低1枚は描いて貼ってください
 - **5分間で最も多くの施設を貼ったグループの優勝です**
-



文字のみは認めない



【課題】
想像力を鍛
えてみよう



ご老人の困りごと

- 写真のご老人は、
- ①どのような場所に住んでいて
- ②どのような生活をして
- ③どのような困りごとがあると想像できますか？
- 回答集を読みながら、さらにできるだけ多く想像できる困りごと挙げてください。



制限時間15分

手入れがされていない森林

熱中症対策？

何の建物？

ゴルフ練習場

手入れがされていない原野

スマホを持っていない

周囲に人影ない

手荷物を持っていない

アスファルトの照り返し

足が悪い

野生動物が生息

廃墟かも

住宅街にはない

野生動物が生息

救急車呼べない
位置がわからない

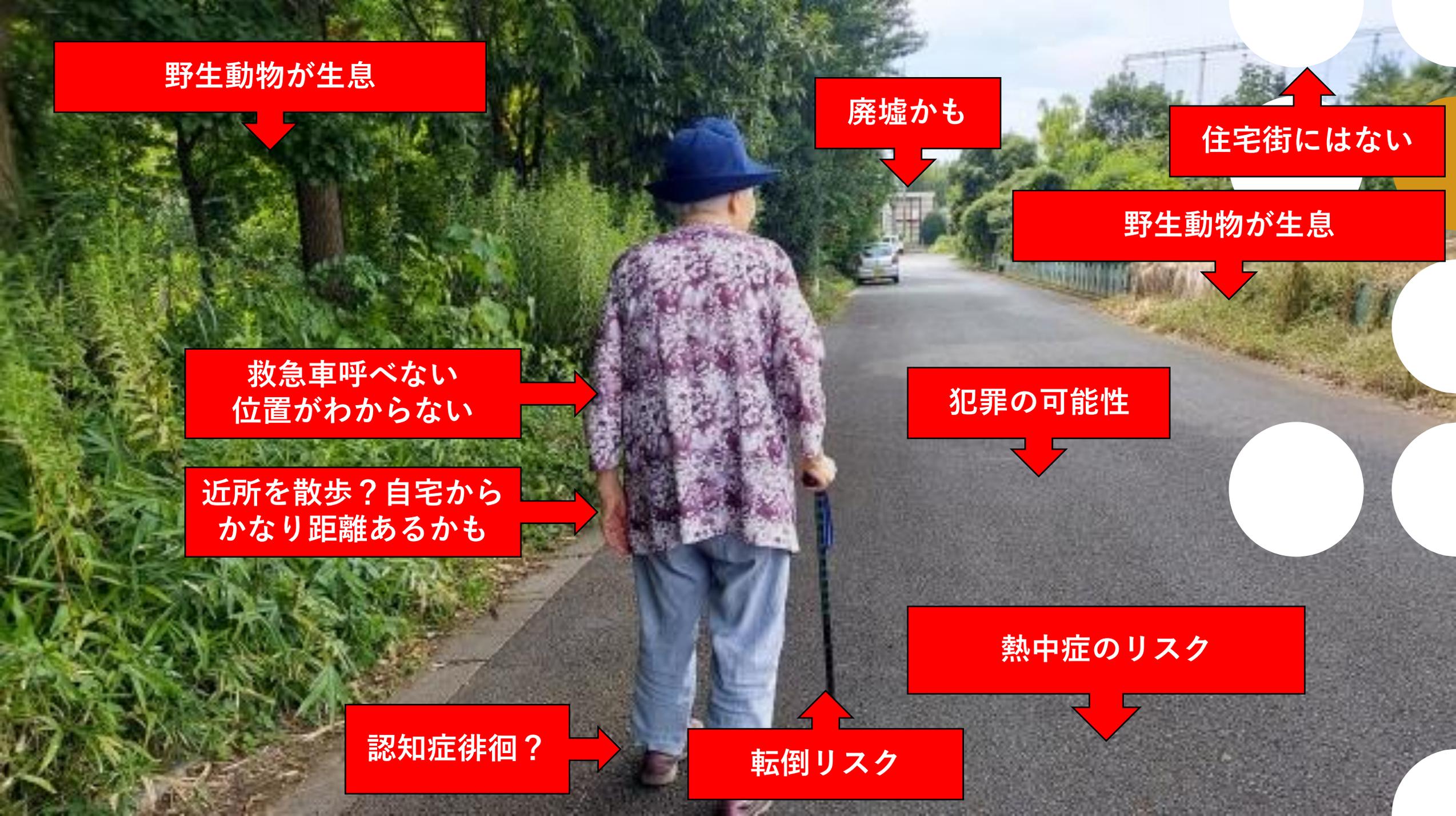
犯罪の可能性

近所を散歩？自宅から
かなり距離あるかも

熱中症のリスク

認知症徘徊？

転倒リスク



ホワイトボードに記載する

①住んでいる場所

公共交通機関がない郊外

②普段の生活

一人暮らしで孤独

③ご老人の困りごと

歩行困難・転倒リスク

車がない・買い物不便

孤独・友達いない

スマホない・助け呼べない

たくさん出してみる

An elderly person wearing a blue hat, a purple floral patterned jacket, and light blue pants is walking away from the camera on a paved path. They are holding a walking stick. The path is lined with green foliage on the left and a fence on the right. A white car is visible in the distance. A speech bubble is positioned above the person.

どの困りごとを
解決する？

困りごとを絞り込む

- グループで話し合って、自分たちが解決しようとする困りごとを一つに絞り込んでください。
-

ホワイトボードに記載する

①住んでいる場所

公共交通機関がない郊外

②普段の生活

一人暮らしで孤独

③ご老人の困りごと

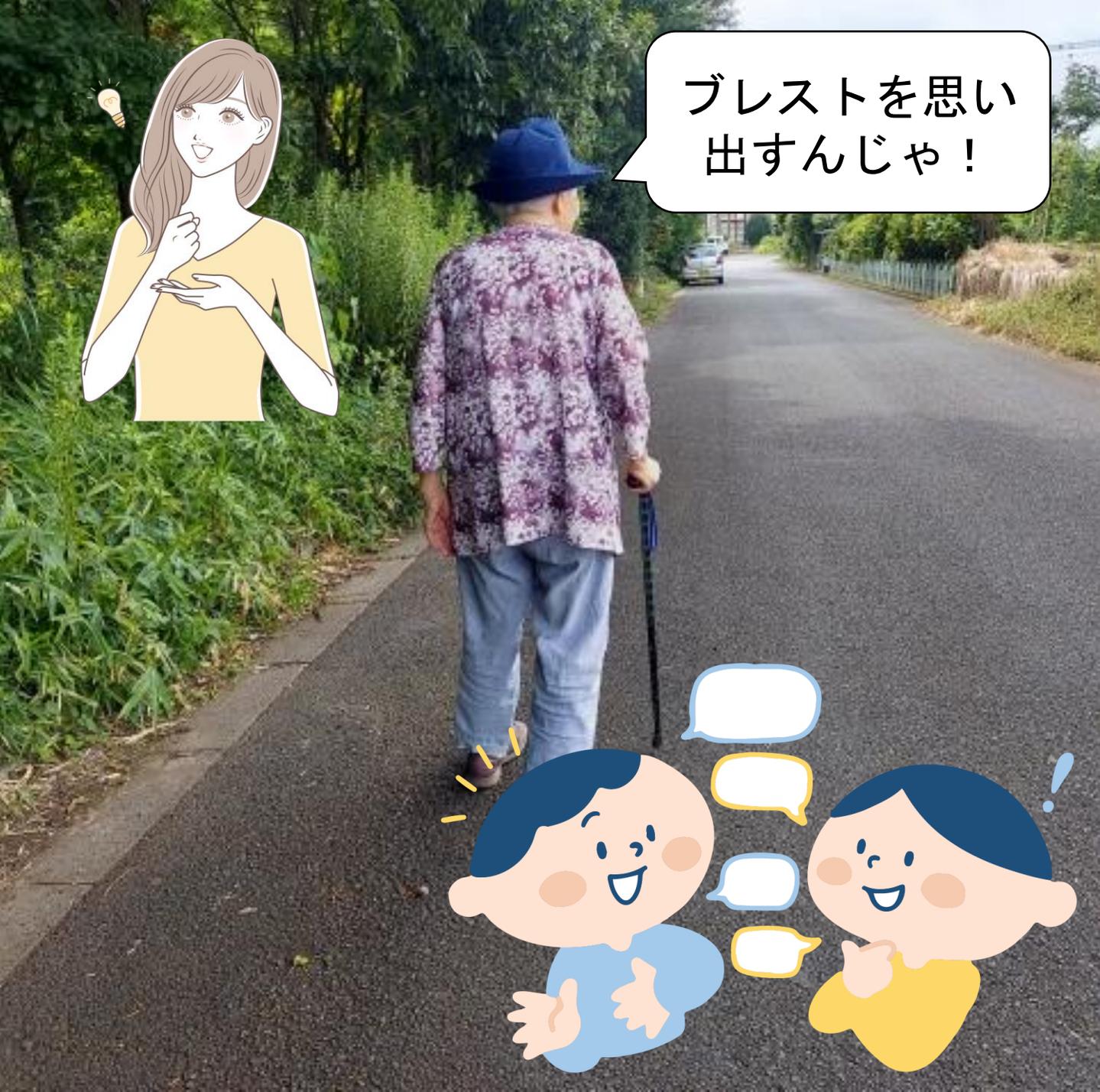
歩行困難・転倒リスク

車がない・買い物不便

孤独・友達いない

スマホない・助け呼べない

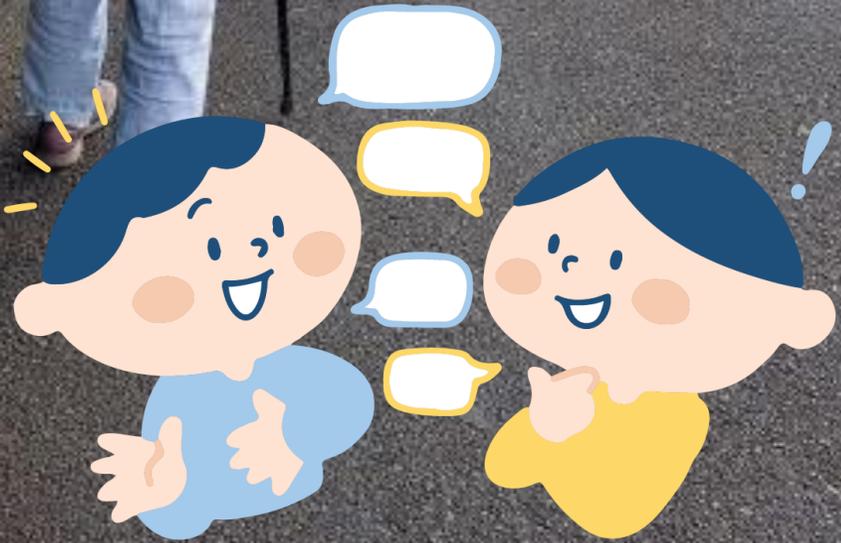
一つに絞り込む



ブレストを思い出
出すんじゃ！

困りごとを解決する

- 一つに絞り込んだ困り事を**解決するためのアイデア**をできるだけ多く挙げてください。
- **どらえもん的なアイデア**でも構いませんので**付箋**に描いて貼ってください。
- **アイデア同士を組み合わせると画期的な解決方法**が生まれます。

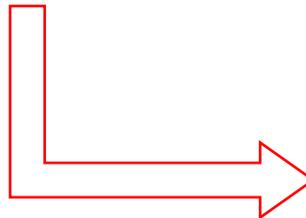
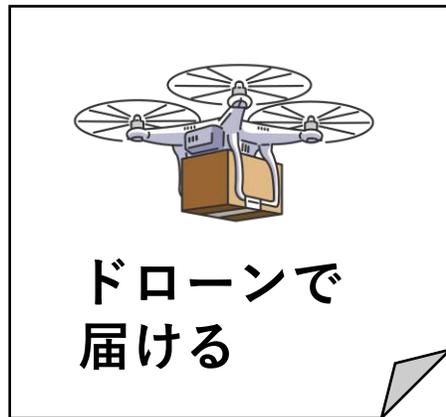


制限時間30分

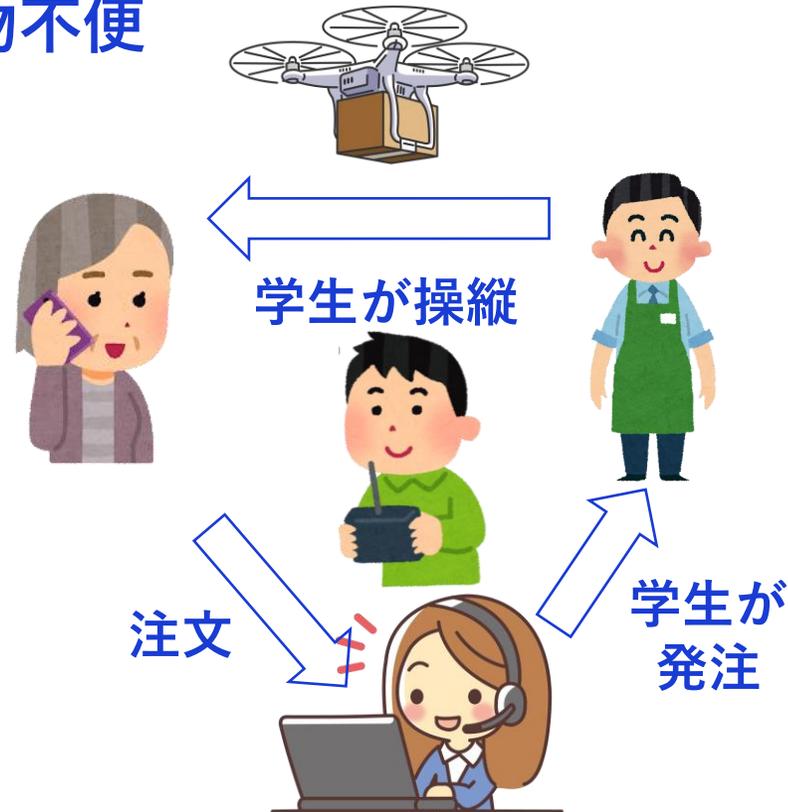
ホワイトボードに記載する

解決する困りごと

車がない・買い物不便



学生が独居老人専用配送サービスを立ち上げる



まとめかた

私たちは

車をもたない高齢者が日常、
買い物にいけない不便な状況

を
学生が高齢者から注文を受けて
ドローンを操縦して店舗から
高齢者宅に配送するサービスを
立ち上げる

することによって解決します

A woman with glasses and a patterned shirt stands in front of a large window, addressing a group of people seated in a meeting room. The room has a wooden floor and a concrete wall with decorative white circles. Two orange callout boxes with white text are overlaid on the image, pointing to the speaker. The top box says '解決する困りごと' and the bottom box says 'アイデア'.

解決する困りごと

アイデア

A woman with glasses and a checkered shirt is standing and presenting to a group of people seated in front of her. The room has large windows in the background. A semi-transparent black box with white and yellow text is overlaid on the right side of the image. There are also decorative white circles and a yellow circle in the top right corner.

グループ発表

発表者を1名決めてください

発表者は評点10点とします

課題提出時に発表しましたと
記載してください

発表の手順

私たちは

車をもたない高齢者が日常、
買い物にいけない不便な状況

を
学生が高齢者から注文を受けて
ドローンを操縦して店舗から
高齢者宅に配送するサービスを
立ち上げる

することによって解決します

A woman with glasses and a patterned shirt stands in front of a large window, presenting to a group of people seated in a meeting room. The room has a wooden floor and a concrete wall with decorative circles. The audience includes a man with a beard and glasses, and a woman in a red top. Two orange callout boxes with white text are overlaid on the image, pointing to the presenter. The top box says '解決する困りごと' and the bottom box says 'アイデア'.

解決する困りごと

アイデア

ゴルフ練習場があるような郊外に住んでいるので公共交通機関はなく、近くに友人もおらず、自宅以外に自分の居場所がなく孤独である

杖をついているので車を運転できず、日常の買い物や通院に不便を感じている可能性は高い

ご主人は他界したか寝たきりのため一人で散歩するのが日課である

人気のない道を一人で歩くのは、野生動物との遭遇や通りがかりの犯罪に巻き込まれたり、熱中症などの急な病を発症した場合の救助の遅れなどのリスクがある

しかも、スマホを持っていないので認知症だった場合、徘徊しても位置を特定できないため発見できないこともありそう

よってこの老人の困りごととしては
居場所がなく孤独であること、車を運転できないので買い物や通院が不便なこと
急病や犯罪・事故に巻き込まれたときに助けを呼べないこと

または、
位置や健康状態を知る手段がないので救助が遅れるもしくは救助できないこと

送迎サービス付きのカフェに改築

野生動物が生息

廃墟かも

住宅街にはない

野生動物が生息

杖か帽子にGPSと心拍数や体温などの
身体データを取得できる機器を装着して
異常時に自動的に消防に通報

救急車呼べない
位置がわからない

犯罪の可能性

近所を散歩？自宅から
かなり距離あるかも

ドローンで宅配
独居老人専用の配送
サービスを学生が運営
自動運転の車を買う

熱中症のリスク

認知症徘徊？

転倒リスク



第5講の課題

- 以下の質問への回答をmoodleからオンラインテキストで提出してください。
- 1. グループワークで出された困りごとを解決するアイデアをできるだけ多く記載してください。
- 2. 別紙「小樽市が抱える地域福祉課題」に記載されている①～⑤の中で解決策を考えてみたい課題を2つあげて、その理由も記載してください。
①子供・子育て、②高齢・介護、③障がい、④住環境、⑤地域活動

第1位：

理由：

第2位：

理由：

パワー使える学生は「パワー使えます！」と記載してください

第6講の予告

- ・ テーマは「**アイデアを出して小樽市の課題を解決しよう**」です
- ・ 第6講～第10講まで連続5回同じメンバーでグループワークを行いますので極力欠席しないようお願いします

【第6講】

小樽市の課題を
調査する

【第7講】

解決する課題を
一つに絞る

【第8講】

ブレストでアイ
ディアを出す

【第9講】

解決策をプレゼ
ンにまとめる

【第10講】

小樽市職員にプ
レゼンする

第6講の予習

- QRコードを読み込んで、小樽市が令和元年に行った「しあわせな地域づくりのための市民アンケート」を閲覧してください。
- 特に、P43～P.49に記載されている課題と解決策は、来週以降のグループワークに役立ちます。



ツツジの妖精さちこ